

東北労働金庫「ろうきん地域貢献ファンド」 2008年度
Bコース（備品購入応援コース） 助成事業報告書

平成21年4月27日

団体名（ふりがな） 特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

購入物品名 コピー複合機、デジタルカメラ、外付けハードデスク

連絡担当者お名前（ふりがな） さとしやうこ 佐藤洋子

助成金を使って購入した物品の活用状況について、記述してください。
（購入した物品の写真は必ず添付してください。）



報告書作成のためのこの写真は、助成金で購入したデジタルカメラで撮影したものです。また、複合機はPCで作成した資料の印刷に毎日使用していますが、スキャナ機能でPDF変換し、情報公開することができたことは一番大きな収穫です。

助成金を使って購入した物品の活用状況について、記述してください。(続き)



PDF 変換し情報公開をする、PC で作成した資料を印刷し次のステップへ挑戦するためのパネルを制作する、公開コンペ当日は、購入したカメラでその様子をこのようにパチリ。まさに、フル活躍です。

今回の物品購入によって、団体の活動や地域社会にどのような成果・効果がありましたか。



- ・複合機のスキャナ機能を使い、団体の事業内容を PDF に変換することで情報公開することができた。
- ・情報公開を進めることで他団体との交流にもつながっていった。

今回購入した物品を活用して、今後、事業をどのように展開していきますか
また、その際に必要なものは何ですか。

- ・複合機のスキャナ機能で PDF 変換した情報を自身の手で公開します。
- ・デジタルカメラを利用し会の実施する様々な事業の記録を残すとともに、会報などに掲載し社会への発信に利用します。

そのことは今後、他団体や行政との交流を更に広げつつ深め、ネットワークの強化を進めるために役に立つと考えています。

21年度には県の「みやぎ NPO 夢ファンド助成」を得て児童虐待防止に関する事業を実施予定であり、ネットワークを利用して活動を広げていくつもりです。

また、今後必要なものとしてはプロジェクター一式。「子どもサポーターズ養成講座」、や「支え手研修」などで活用します。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ろうきん地域貢献ファンド助成金	100,000	東北労働金庫
自己資金	10,180	
合計	110,180	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
キャノン複合機	54,980	Canon SateraMF4200
デジタルカメラ	39,800	PENTAX OptioW60
外付けハードディスク	15,400	BUFFALO
合計	110,180	

<ろうきん>へのメッセージをどうぞ。

ありがとうございました。

チャイルドラインみやぎはこの制度を利用させていただいて、次への大きなステップを踏み出しました。